

国際自然保護連合日本委員会 2014 年度事業報告
(2014 年 4 月 1 日–2015 年 3 月 31 日)

2015 年 6 月 5 日 会員総会承認

2015/6/5

国際自然保護連合 日本委員会 (IUCN-J) 事務局

1. 団体としての記録

1.1. 加盟団体

2015 年 3 月 27 日段階で、国際自然保護連合 (IUCN) に加盟している日本の団体は、国家会員 1 (外務省)、政府機関会員 1 (環境省)、国際 NGO3 (うち本部が IUCN 加盟している国際 NGO であって、日本に事務所を有する団体 2 が含まれる)、国内 NGO17 の計 22 団体となる。

内、IUCN 日本委員会 (IUCN-J) 加盟団体は、上記団体より 3 団体 (未加入団体 2 団体、休会団体 1 団体) を除く、計 19 団体となる。

年度中に、バードライフインターナショナル東京事務所より休会の申し出があった。また、日本湿地ネットワーク・沖縄大学地域研究所から IUCN および IUCN 日本委員会の退会の連絡があった。

1.2. 会議開催

2014 年 4 月 2 日	会員総会
2014 年 5 月 12 日	会員総会
2014 年 9 月 26 日	会員総会
2015 年 3 月 4 日	タイ環境大臣との意見交換会
2015 年 3 月 12 日	役員会
2015 年 3 月 16 日	インガー-IUCN 事務局長との意見交換会
2015 年 3 月 23 日	運営委員会
2015 年 3 月 27 日	会員総会

1.3. 事務局長の設置

9 月 26 日に開催した臨時会員総会にて、規約を改正し、事務局長を設置出来ることとし、(公財)日本自然保護協会 道家哲平が事務局長に選任された。

2. IUCN-J 事業

2.1. 第 7 回世界自然保護会議誘致事業

草刈秀紀 (IUCN-J 副会長 / WWF ジャパン)、古田尚也 (IUCN 日本プロジェクトオフィス)、道家哲平 (IUCN-J 事務局長 / 日本自然保護協会) の 3 名で、10 月 29 日に京都府との情報交換及び国立京都国際会館の視察を行った。

2.2. 広報活動

IUCN レッドリストの改定発表 (6 月 12 日、11 月 17 日) に伴い、メディア対応を実施した。ニホンウナギやタイヘイヨウクロマグロといった日本人に馴染み深い生きものの絶滅危惧種判定が発表されたことから、数多くの報道への対応を実施。

また、IUCN のリーフレットのデザインを含めた改定 (FSC 使用、20,000 部発行) を行った。

2.3. 親善大使の活動支援

2014年度の活動支援の実績は以下の通り。

催事名:2014 イルカ with Friends Vol.10

「共に生きる...この時を」

日時:2014年7月26日 / 山梨県

親善大使のイルカさんは、IUCN 親善大使含む、これまでの環境活動への寄与が認められ、平成26年度の外務大臣表彰を受賞した。

2.4. 協定締結団体との活動

2013年7月16日、愛知ターゲットの達成や、にじゅうまるプロジェクトに関する科学者・研究者との協働を進めるため独立行政法人国立環境研究所との間で、生物多様性の保全の推進に関する連携・協力に関する基本協定を締結。2月17日に意見交換会を実施し、生物多様性に関する最新の動向をふまえた情報交換および相互に期待することについて意見交換を行った。(議事録別紙ご参照)

2.5. 外部委員会等への参加

国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)【2011年9月より継続】

<出席した主な会合>

委員会(7月10日)、幹事会(2月20日)、

運営部会(6月26日、9月3日、2月2日)、

全国ミーティング(10月24日)

中間年に向けたキックオフフォーラム(2月20日)

SATOYAMA イニシアティブ推進パートナーシップ

<出席した主な会合>

里山イニシアティブ推進パートナーシップ幹事会(7月25日、2月9日)に出席

2.6. 主催・共催・後援事業

主催・共催・後援事業一覧を別表にまとめた。

3. にじゅうまるプロジェクト

基幹事業である「にじゅうまるプロジェクト」は、2011年にキックオフを行い、2014年度も引き続き、事業を大きく展開した。特別事業1として、経団連自然保護基金助成金(内定金額475万円)を獲得して実施し、特別事業2として地球環境基金(内定金額430万円)を獲得して実施した。

3.1. 登録事業の世界・全国広報事業

にじゅうまるプロジェクトに登録された、地域の生物多様性保全活動に支援が集まるよう、世界・日本全国への広報を支援することで、活動がさらに活発且つ効果的に進むことを目的とした事業である。

3.1.1. 生物多様性条約関連会合などへの参加を通じた、国際情報収集・情報発信【特別事業 1,2】

3.1.1.1. 生物多様性条約第5回条約の実施とレビューに関する作業部会(WGRI-5th)

6月16日から6月20日@カナダ・モントリオール

参加者:道家哲平(IUCN-J 事務局長/日本自然保護協会)

主要な会議の成果はウェブサイトで紹介すると共に、2014年7月30日に報告会を実施した(UNDB 市民ネット等と共催)。

3.1.1.2. 生物多様性条約第18回科学技術助言補助機関会合(CBD-SBSTTA18)

6月23日から6月28日@カナダ・モントリオール

参加者:道家哲平(IUCN-J 事務局長/日本自然保護協会)

主要な会議の成果はウェブサイトで紹介すると共に、2014年7月30日に報告会を実施した(UNDB 市民ネット等と共催)。

3.1.1.3. IUCN アジア地域委員会会合

8月25日から26日@タイ・バンコク

参加者:吉田正人(IUCN-J 会長/日本自然保護協会代表理事)、道家哲平(IUCN-J 事務局長/日本自然保護協会)

会議のレポートはメーリングリストで共有。

3.1.1.4. 生物多様性条約第12回締約国会議(CBD COP12)

10月6日から17日@大韓民国・ピョンチャン

参加者:(事務局)吉田正人(IUCN-J 会長/日本自然保護協会代表理事)、道家哲平(IUCN-J 事務局長/日本自然保護協会)、佐藤真耶(IUCN-J 事務局)

(ユース)松井宏宇、安藤みゆき、森木千沙都、小澤理央子

協働事業として、展示ブースの運営や、一日がけのイベント「国連生物多様性の10年の日」を開催した(後述)。主要な会議の様子・成果等は、ウェブサイトで紹介。報告会は UNDB 市民ネット等と共催して、2014年12月3日に実施。また、にじゅうまる地域会合を活用し、2015年1月22日(大阪)、2月11日(名古屋)、3月27日(関東)にも報告会を開催。

3.1.1.5. 国際自然保護連合(IUCN)第6回世界公園会議

11月12日から11月19日@オーストラリア連邦・シドニー

参加者:吉田正人、道家哲平、佐藤真耶

会議の参加報告はウェブサイトで紹介すると共に、環境省主催の報告会(2月24日)で発表。

3.1.2. UNDB-DAY の実施【特別事業 1】

CBD COP12の際に、UNDB-J・CBD 事務局主催、環境省・IUCN-J 共催、NACS-Jをプログラムディレクターとし、サイドイベント(UNDB の日)を開催。国内外の多様なセクターからスピーカーを集め、午前中は国別事例共有とディスカッション、午後はセクター別事例共有、夜はハイレベルイベントと、1日がかりのイベントを行った。共同展示スペースはエキシビション会場と CEPA フェア会場に設けた。

3.1.3. UNDB-J 連携事業の認定【自主事業】

登録事業の中から分野を越えた協働事業を奨励するため、2012 年度に UNDB-J と協働で、UNDB-J 連携事業の認定制度を確立した。

UNDB-J 連携事業の第 5 弾認定として、10 の連携事業を認定。認定団体については、10/24(金)愛知県豊橋市において開催された「第 4 回生物多様性全国ミーティング」において表彰を行い、UNDB-J ウェブサイトへの掲載を行った。また、認定証のデザインも新しくした。第 6 段は 10 の連携事業が認定され、UNDB-J 事務局の環境省より 3 月 12 日にプレスリリースがなされた。

3.2. 登録促進・連携強化実施事業

各種メーリングリストや、ホームページの改善、エコプロダクツ 2014 への参加(12 月)等を通して登録の拡大を図った。結果、2015 年 3 月 25 日時点で 228 団体 304 事業となった(参考:2013 年 3 月末時点 178 団体 242 事業)。

3.2.1. にじゅうまるプロジェクト地域会合【特別事業 1】

愛知ターゲットを地域の現場で理解してもらい活用してもらうため、2011 年度から四国で実施してきた地域セミナー・ワークショップについては引き続き、四国生物多様性ネットワークと共同して開催。今年度は、「生物多様性四国会議 in 徳島」を 2 月 1 日(日)に徳島にて開催した。また、にじゅうまる地域セミナー@大阪を 1 月 22 日に、にじゅうまる地域セミナー@名古屋を 2 月 11 日に開催。それぞれ、約 15 名、約 20 名の参加があった。名古屋では、長良川河口堰、設楽ダム、リニアモーターカー等の問題や世界自然保護会議の誘致活動が取り上げられ、活発な議論が交わされた。

また、3 月 27 日ににじゅうまる関東ミーティング&戦略会議を実施し、CBD COP12 と WPC6 の流れを受けて、今後必要となる活動の洗い出しと計画を行った。

3.2.2. 登録推進と参加団体連携のための国内見本市・展示の開催【特別事業1.2】

12 月 11 日から 13 日にかけて行われたエコプロダクツ 2014 では、生物多様性に関する取り組みを実施している 18 の NGO、企業と協力し、共同展示「生物多様性ナレッジスクエア」を行った。「生物多様性ナレッジスクエア」で企画した、各出展者ブースを回りスタンプを集め、生物多様性に関する景品を当てるスタンプラリーには多くの来場者が参加し、来場者へ自然保護だけに留まらない生物多様性に関する企業や自治体の多様な活動を知ってもらうことができた。

また、生物多様性に関する行動を促すツールとして「今から始める生命のアクション 地球に生きる生命の条約 生物多様性条約 行動編」を 4,000 部作成。同時に、(株)カラータより協賛をうけ、冊子「地球に生きる生命の条約 生物多様性条約」を行動編として同じく 4,000 部増刷(中越パルプ工業株式会社 里山物語使用)を行った。

3.2.3. ユースの手によるユース育成事業【特別事業1】

生物多様性わかものネットワークと協働し、各地域のユースが、大学生との交流を繰り返しながら、登録拡大、人材育成を行った。

9月12日-14日に生物多様性わかもの会議(神奈川・足柄)を実施し、2泊3日を通して、合計21人の参加者を得た。会議においては、生物多様性条約に関する講義や、模擬 COP(条約の交渉の様子などを、ゲーム風に疑似体験し、政策提言のポイントなどを理解してもらう手法)などを行った。また、会議の運営に深く関わったユース(若手社会人含む)を、COP12に派遣した(IUCN-Jスタッフ1名、生物多様性わかものネットワーク代表4名の計5名)。ユースの立場からの政策提言を行い、海洋沿岸の議題で、ユースからの意見表明を読み上げ、COP12決議内容の貢献や、国際交渉の様子のフォローなどを行った。ユースとしてのCOP12参加報告会は、12月7日に実施。

3.3. 「市民がまもる保護地域」の特定・認証・保護手法研究【特別事業2】

民間保護地域に関する世界レポートへの日本の事例提供を行うほか、CBD-COP12におけるサイドイベントで、活動紹介を行った。11月のWPCでも2件のイベントで登壇し、にじゅうまるプロジェクトにおける取組や日本の保護地域・民間保護地域の現状・活動紹介を行った。民間保護地域に関するIUCNの最新レポートの成果も踏まえた、民間保護地域に関する冊子を制作し、1,000部製作中(中越パルプ工業株式会社 里山物語使用)。

3.4. 謝辞

本事業の実施に際しまして、下記の企業から御協賛の御寄付を頂きました。(50音順)
ここに厚く御礼を申し上げます。

IUCN 親善大使 イルカさんより コンサートを通じた募金
株式会社 トーヨー 様
株式会社 ヘミングス 様
株式会社 マルワ 様
カラータ 株式会社 様
リゾートトラスト 株式会社 様

以上

2014年度 IUCN-J関連事業一覧

資料2 別表

主催／共催等 事業			
No	日付	事業名	種別 主催／共催／イベント参加 ／おりがみ
1	2014/4/1-30	おりがみアクション@名古屋市環境局 エコパル名古屋	おりがみ
2	2014/5/12	おりがみアクション@モリコロパーク ESDフェスタ	おりがみ
3	2014/5/25	エコパルなごや出張ワークショップ:おりがみアクション@名古屋市科学館	おりがみ
4	2014/5/25	生物多様性フェス コップブー ～Towards CBD/COP12!!～	おりがみ
5	2014/6/2	おりがみアクション@さかい福祉まつり2014	おりがみ
6	2014/6/2	おりがみアクション@むし祭り2014 奈良県橿原市昆虫館	おりがみ
7	2014/06/7-8	おりがみアクション@あいち・なごやESD フェスタ2014 in 名古屋	おりがみ
8	2014/7/26	イルカWith Friends Part9開催	主催(イルカオフィス等共催)
9	2014/7/29-31	国立科学博物館「夏休みサイエンススクエア2014」 おりがみワークショップ出展	おりがみ
10	2014/7/30	SBSTTA18/WGRI5報告会	共催
11	2014/8/23-24	おりがみアクション@東別院御坊夏まつり	おりがみ
12	2014/9/13	おりがみアクション@環境デーなごや	おりがみ
13	2014/10/4-11/8 (週末、隔週)	リゾートおりがみ教室 for CBD-COP12, ESD @リゾートトラスト株式会社経営宿泊施設(エクシブ京都八瀬離宮、エクシブ軽井沢等)	おりがみ
14	2014/10/11-12、 18-19、25-26	おりがみアクション@秋の海遊館～おりがみはがきを考えよう～	おりがみ
15	2014/11/8	おりがみアクション@イオンモール橿原 奈良県産業教育フェア	おりがみ
16	2014/11/10	おりがみアクション@ESDユネスコ世界会議	おりがみ
17	2014/11/15- 2014/11/16	おりがみアクション@大阪自然史フェスティバル 2014	おりがみ
18	2014/11/29	タイムカプセルプロジェクト2014@東山動物園	おりがみ
19	2014/12/3	生物多様性条約第12回締約国会議報告会	共催
20	2014/12/11-13	エコプロダクツ2014 生物多様性ナレッジスクエア 出展	イベント参加
21	2014/12/13	おりがみアクション@北欧クリスマスコンサート 宗次ホール	おりがみ
22	2015/1/22	生物多様性条約COP12報告会～にじゅうまるプロジェクト地域セミナー@関西～	主催
23	2015/1/24	おりがみアクション@藤前干潟	おりがみ
24	2015/2/1	にじゅうまるプロジェクト地域セミナー@四国	主催
25	2015/2/11	にじゅうまるプロジェクト地域セミナー@名古屋 生物多様性条約COP12から新たなステップへ!～愛知ターゲットこれからの6年～	主催
26	2015/2/15	おりがみアクション@名古屋東別院 子ども広場でのおりがみ	おりがみ
27	2015/3/1	おりがみアクション@なごや環境大学オープンキャンパス	おりがみ
28	2015/3/21	おりがみアクション@アピタ千代田橋(ショッピングセンター)	おりがみ
29	2015/3/21	おりがみアクション@藤前干潟	おりがみ
30	2015/3/22	おりがみアクション@愛と夢の宇宙展 名古屋市科学館	おりがみ

後援・協力事業			
No	日付	事業名	主催団体
1	2014/6/1、30	もったいないばあさんのワールドレポート展パート2 「生きものがきえる」	もったいないばあさんのワールドレポート展実行委員会
2	2014/6/28-10/13	高槻の生物多様性 ～知ってた?めっちゃいるんやで～	芥川緑地資料館(あくあびあ芥川)
3	2014/7/21	シンポジウム「中津川市坂本の湧水湿地保全を考える」	中津川市坂本湧水湿地を守る会
4	2014/9/1-10/31	日本自然保護大賞	公益財団法人 日本自然保護協会
5	2014/12/23	第8回生物多様性協働フォーラム ウナギの未来をつなげよう ～うまいもんが結ぶ人の縁、水のつながり、生きものの暮らし～	生物多様性協働フォーラム事務局
6	2015/1/31	渡良瀬遊水地講演会	栃木市